

くらしの
情報 HP

古紙標準品質規格により、左表の品目(禁忌品)は資源として出すことができません。禁忌品が原因となり、製品トラブルや機械の停止など重大な障害が起きる可能性があります。次の品目は必ず可燃ごみとして排出ください。

禁忌品	内容
臭いのついた紙	洗剤、石けん、緑色の箱や包装紙など
昇華転写紙	捺染紙、アイロンプリント紙、かばんや靴などの詰物
感熱性発泡紙	点字関係で使用され、熱を加えると盛り上がる
ワックス付き段ボール	輸入青果物、水産加工品が入った箱
汚れている紙	ピザの空き箱や習字で使った半紙など
金属が箔押しされた紙	金紙、銀紙など
圧着はがき	内側を剥がして見るはがき
防水加工された紙	カップめんの容器など
印画紙	写真、インクジェット写真用紙など
カーボン、ノンカーボン紙	複写式になっている紙
感熱紙	レシートなど

くらしの
情報 HP

申込資格など詳細は、入居者募集のご案内(9月1日(木)～12日(月)午前8時30分～午後5時15分に市役所1階市民相談窓口、七生支所、豊田駅連絡所で配布※日曜日を除く)をご覧ください。

問 都市計画課 **代表**

くらしの
情報 HP

所在地・募集区画数



▼街頭キャンペーン日時 9月2日

と比べて、なせ空き家等対策なのかに
ついて分かりやすく書かれた著書「解
決！空き家問題」（中川寛子著）を紹介し
ます。2014年7月の総務省データで
は空き家は820万戸で総住宅に占める割合
は13.5%、2033年にはそれが30.2
%となる見込みです。それは、すでに
1968年には少子化・高齢化による人
口減少は分かっていたのに、それを無視
して住宅建築を景気対策とのみ考えて、
ひたすら新築住宅を作り続けた無策に起
因します。

ではとうすればいいのか。古いものを上手に使うというかつてあった、最近まで忘れていたやり方で空き家の再生に取り組めば、日本そのものも再生できるということなのです。「収益性、公益性、社会性」という三つのキーワードで大都市・地方都市という立地条件別に、民間・行政・NPOなどの活動主体別に優れた実践例を紹介しています。そして、空き家発生活予防のため、高齢者の孤立を防ぐコミュニティづくりが鍵であるという指摘をしています。空き家問題について非常に優れた著書、ぜひ一読をお勧めします。

問 日野警察署(☎586・0110)

依然として被害が後を絶たない振り込め詐欺ですが、実際に被害に遭われている方のほとんどは「まさか自分が被害に遭うとは思っていないかった。」と話しています。犯人グループは事前に警戒感を抱かせないよう、最初から金銭を要求する電話はかけてきません。時間をかけて被害者を不安に陥れるよう、もっともらしくストーリーを展開し、また、タイミングよく相手が変わるのでそのペースに巻き込まれてしまい、冷静に考える余裕を無くさせることで、振り込め詐欺の手口を知っている人でも騙されてしまうのです。

被害に遭わないために、電話を切った後一人で考え込まず、すぐに事実を確認する気持ちでいてください。電話を受けたとき、この話を思い出し「詐欺かもしれない」と疑ってみてください。お金を振り込む前に、自分の家族や親戚または警察に相談してください。

問 日野警察署(☎586・0110)